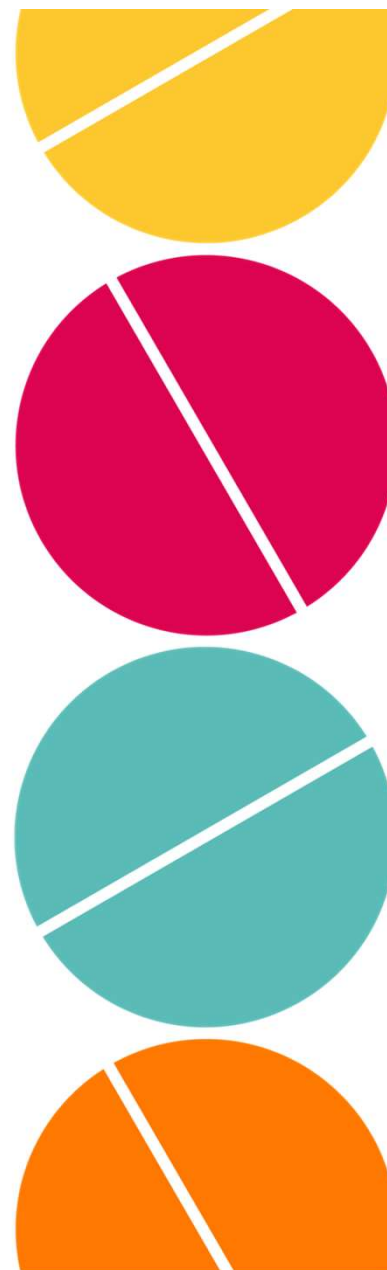




サイバーセキュリティセミナー2025

生成AIとの付き合い方
—「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

株式会社ディー・エヌ・エー
ソリューション本部カスタマーサクセス統括部
カスタマーサービス部
西 雅彦



目次

1 DeNAについて

2 生成AIの利活用 偽情報・誤情報

DeNAについて

会社概要

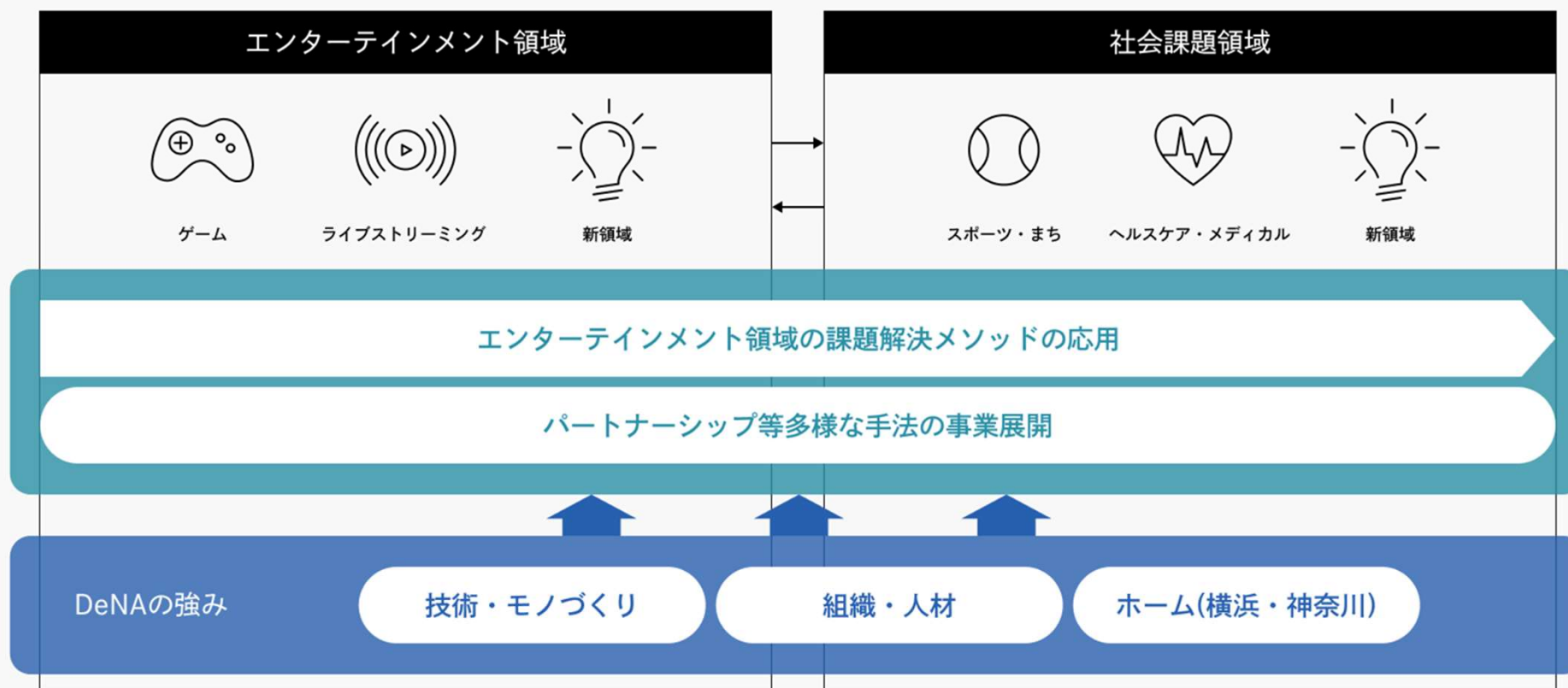


CORPORATE [会社概要]

商号	株式会社ディー・エヌ・エー
本社	東京都渋谷区
設立	1999年3月
事業内容	ゲーム事業、ライブコミュニティ事業、スポーツ・まちづくり事業、ヘルスケア・メディカル事業、新規事業・その他
代表者	岡村 信悟 (代表取締役社長兼CEO)
代表者 (創業者)	南場 智子 (代表取締役会長)
従業員数	連結：2,897名 (2024年3月時点)
株式	東証プライム上場 (証券コード:2432) 2015年10月より日経225銘柄
売上収益	1,367億円 (2024年3月期、IFRS)

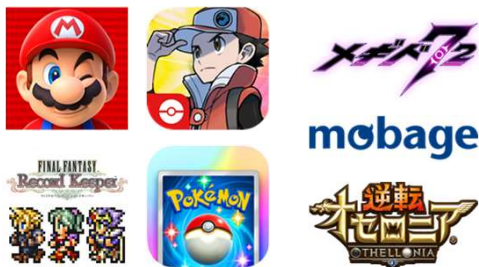
BUSINESS DEVELOPMENT [事業展開]

エンターテインメント領域と社会課題領域の面軸を展開する



BUSINESS PORTFOLIO [事業ポートフォリオ]

■ ゲーム



■ ライブコミュニティ



■ ヘルスケア・メディカル



■ スポーツ・スマートシティ



■ モビリティ



■ 新領域・その他

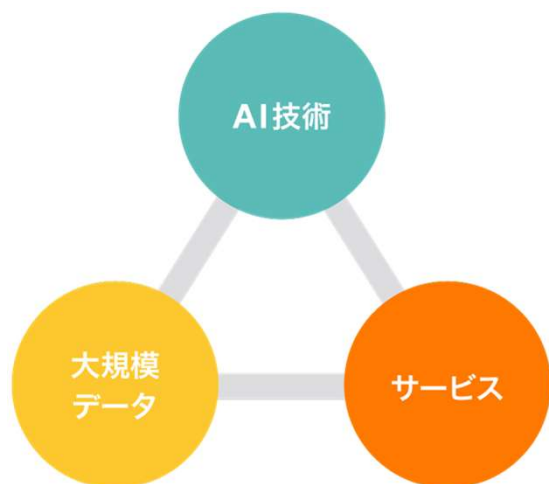


AI研究開発

AI技術を活用した新しいサービス・プロダクトの開発

■ AIの技術研究・事業活用を行い、各事業で適用

- AIを活用したサービス設計をおこない、そこから生まれる大規模なデータをもとに、さらに強固なビジネスを構築
- Preferred Networksと2016年7月にPFDeNAを設立
- パートナー企業のDX推進の支援事業も



■ Kaggle社内ランク制度

- データサイエンスチームのメンバーに対して、業務時間にKaggleへの参加を認める制度
- 日本企業としては最多となるGrandmaster5名、Master12名が在籍(2023年1月31日時点、自社調べ)



ゲーム AI

『逆転オセロニア』で複雑なゲーム設計の サポート、離脱者防止

- 各キャラは独自のスキルを持っており、組み合わせと盤面の奪い合いで非常に戦略性が高いゲーム
- 深層学習を利用し、初心者でもゲームの奥深さや面白さを体感できるためのサポートAIを開発
- ゲームのバランス設計や、初心者の離脱防止に貢献
- オススメ編成：初心者用にデッキ編成をサポート

オセロ・Othelloは登録商標です。TM&©Othello,Co. and MegaHouse / ©2016 DeNA Co.,Ltd.



生成AIの利活用 偽情報・誤情報



生成AIってどんなことができる？

これまで人間だけができていた「考える」「作り出す」を
コンピューターができるように！

AIが小説を書く！

AIノベリスタ
<https://ai-novel.com/>

AIがイラスト作成！

AIいらすとや
<https://aisozai.com/irasutoya>

AIがアナウンサー！

AIアナウンサー
<https://www.ai-announcer.com/>

AIでアプリ作成！

Amazon
App Studio

AIモデルがCM登場！

伊藤園
<https://www.itoen.co.jp/news/article/64855/>

その他にも多様な活用・・・

生成AIの活用事例（DeNA）

画像生成技術を駆使し10,000体のキャラクターを
『逆転オセロニア』の画像データから作成



『逆転オセロニア』は2016年より毎年4月1日にエイプリルフールにちなんだユニークなイベントを開催してきた。2022年は画像生成技術を使って逆転オセロニアらしいビジュアルを備えたキャラクター画像の大量生成を行い、今までにない斬新なエイプリルフール企画を実現し、ゲーム内はもちろん、ゲーム外のプロモーションでも活用された。

(<https://dena.ai/works/othellonia-asset/>)

オセロ・Othelloは登録商標です。TM&© Othello, Co. and MegaHouse

© 2016 DeNA Co., Ltd.

リアルタイム音声変換技術



リアルタイム音声変換AIは、誰でもなりたい話者の声になれる生成AI技術。音声を受け取るAIと、変換音声を出力するAIのペアで構成されており、高品質かつ100ミリ秒未満の低遅延でリアルタイム性を維持しながら、スマートフォン上でも動作する。

ニーズに応じて新たな種類の声を追加することも可能で、幅広いシーンでの活用を見込んでいる。

(<https://dena.com/jp/press/5053/>)

生成AIの活用事例（DeNA）

「MySOS」（自身や家族の健康管理や治療生活をサポートするアプリ）

・生成AIを活用した認知機能の維持・改善に関する情報提供サービス「KENNOライフアシスト（仮称）」を開発

・性別や年齢、生活習慣等の個々のニーズにあわせて、運動、食生活など生活に関する情報を生成AIが総合的に提案



The image shows a smartphone screen with the KENNOライフアシスト (β) app. The status bar at the top shows the time 11:09 and signal strength. The app header has a red '閉じる' (Close) button and the title 'KENNOライフアシスト (β)'. The main content area is titled 'KENNOライフアシスト (β)' and contains a form for user information. The '性別' (Gender) field has a dropdown menu showing '男性' (Male). The '年代' (Age) field has a dropdown menu showing '20歳～39歳'. Below these is a section titled '生活習慣・健康状態' (Lifestyle/Health Status) with six checkboxes, all of which are currently unchecked: '高血圧である' (Have high blood pressure), '糖尿病である' (Have diabetes), '飲酒をする' (Drink alcohol), '車いす移動である' (Use a wheelchair for movement), 'あまり運動していない' (Do not exercise much), and '喫煙をする' (Smoke). At the bottom is a '注意事項' (Notes) section with three numbered items: 1. The purpose of this service is not for diagnosis, treatment, or prevention of diseases, but for providing general information based on user attributes and general knowledge. 2. The use of information provided by this service is at the user's own discretion and responsibility. 3. There are individual differences in the impact of lifestyle improvement. If there are abnormalities, it may be necessary to consult a doctor.

生成AIのリスク

革新的な技術で私たちが受ける恩恵は絶大。
ただし、使い方はもちろん法的・倫理的な面にも配慮が必要

ディープフェイク

ハルシネーション
誤情報生成

個人情報
セキュリティ

著作権
資格侵害

バイアスの再生産

AI利用におけるガイドライン

DeNAでも生成AI利用にあたってはガイドラインを設けています。
リスクを予測したうえで、事業運営を推進しながらもリスクの発生を未然に防ぎ、かつリスクが発生した時に迅速な対応ができるように設けています。

DeNAグループAIガイドライン

下記の観点に留意して作成しています。

技術的観点

セキュリティ観点

法的観点

人間中心の観点

SNSをとりまく偽情報・誤情報

SNSの情報と特性

SNSには大量の情報があり、有益なものもあれば、誤ったもの
真偽が不明なもの、騙そうとする危険なものも多くあります。

SNSを活用し、より便利に使うにはこういった情報を見分ける力や疑う力が必要です。

私たちが情報に接するときに留意が必要な効果がおきることを忘れてはいけません。

エコーチェンバー

同じ意見を持つ人が集まることで、
自分たちの意見を強化し合い、自
分の意見を間違いないものと信じ
込み、多様な視点に触れることが
できなくなってしまう。

認知バイアス

周囲の環境や自分の経験・願望か
ら無意識に合理的ではない判断し
てしまう。信じたいものを信じて
しまう。

フィルターバブル

アルゴリズムなどにより自分の好
みの情報がSNSのおすすめにでてく
るようになり、接する情報が世の
中のすべての意見と誤解してしま
う。

生成AIと偽情報・誤情報

AIで様々なものを生成できますが万能ではなく間違った情報を含むことがある
また意図的に誰かになりすました動画を作ったりすることも出来る

AIにより様々なコンテンツが生成できるようになり
それらがSNSに投稿されたことにより

AIにより生成された事実ではない動画・画像の拡散
事実と思い込んだ誤った情報の拡散
偽情報・誤情報がきっかけとなり社会的な混乱の発生

生成AIの活用

生成AIにより本物「らしい」ものを簡単に作ることができるようになり
受け取る側はただ受け取るだけではなく、それが正しいかどうかを
判断する力がさらに求められます。

生成AIがもたらす多大な恩恵
と
生成AIに付随するリスク

生成AIはすでに活用されており、人や産業を支える不可欠なものになる中で
リスクを理解しながら如何に有効に使っていくかがポイントです。

:DeNA